

令和3年度

特別選抜(学校推薦型選抜)
学生募集要項

(医学部看護学科)



京都府公立大学法人

京都府立医科大学

京都府立医科大学医学部看護学科アドミッションポリシー

京都府立医科大学医学部看護学科の歴史は長く、明治22年(1889年)の全国で初めてとなる京都医学校附属産婆教習所の開設に始まり、歴史と伝統に支えられて、開学以来1万人を超える卒業生を輩出してきました。

本学は、「世界トップレベルの医学を地域へ」の理念のもと、生命及び人間の尊厳を基盤に、豊かな人間性と創造性を培い、高度な専門知識や技術など看護専門職として総合的な能力を有し、看護学の発展及び保健医療と福祉の向上に貢献できる人材を育成するため、次のような学生を求めます。

1 心豊かに人と接することができる人

看護は対象となる人々との間に築かれる信頼関係を基盤として成立する。そのため、看護者は、人とのかかわりを大切にし、他者を理解し、あらゆる人々の尊厳を重視し、高い倫理観を持つことが求められる。

2 幅広い基礎学力を持ち、自ら考え学ぶ力のある人

看護学を学ぶためには、幅広い基礎学力と主体的な学習態度、そして自分で考える力が求められる。あわせて、看護学を学ぶことの意味を考えつつ、自ら大きく成長しようという意志が必要である。

3 看護への関心があり、看護職として広く活躍したい人

看護を実践するには、専門的な知識・技術及びグローバルな視野に基づく判断力や実践力が求められる。また、地域医療に関心を持ち保健医療福祉領域などで連携しながら看護を実践できる協調性、責任感が必要である。

4 生涯、看護活動に関わり、社会に貢献する意志のある人

めまぐるしい社会ニーズの変化に対応するため、生涯にわたり学習を継続しながら看護を実践しようという意志が必要である。

「入学者選抜の方針」

将来、日本や世界で活躍できる看護師、保健師、助産師を育成している本学では、広く社会と人に関心を持ち、主体的に学び粘り強く探求出来る学生を求めます。

本学科で学ぶためには、高等学校での幅広く高い基礎学力を必要とします。特に専門基礎科目を理解し学ぶために、高校でその基礎となる理科や数学の知識をしっかりと身につけておくことが必要です。さらに看護学を学び看護ケアを理解するために、高校生活では豊かな感受性を磨くと共に、論理的思考力を十分に養っておくことが必要となります。

入学試験では、一般選抜と特別選抜(学校推薦型選抜)を実施しており、学力および論理的思考力などと併せて、看護への関心や意欲を総合的に評価します。

目 次

1 募集人員	1
2 出願資格及び推薦条件	1
3 出願手続	1
4 出願に関する留意事項	3
5 身体等に障害のある入学志望者との事前相談	3
6 入学者選抜方法	3
7 合格発表	4
8 入学手続	4
9 その他	5
入学試験場案内	6
京都府立医科大学医学部看護学科の概要	7

◎添付書類（入学志願書送付用封筒 内）
入学志願書、志望理由書、推薦書、あて名票、
入学考査料振込用紙、受験票送付用封筒

主 要 日 程	
1 出願受付	令和2年11月 2日（月）から 11月 9日（月）まで（必着）
2 小論文試験及び面接試験	令和2年11月28日（土）
3 合格発表	令和2年12月 4日（金） 午前9時
4 入学手続	令和2年12月17日（木）

※本特別選抜（学校推薦型選抜）は、大学入学共通テストを課さない入学試験です。

1 募集人員

募集人員	各高等学校等推薦枠
40名	各校の推薦は2名以内

2 出願資格及び推薦条件

次の(1)、(2)、(3)のいずれかに該当する者であって、以下①～④のすべての資格・要件を備え、学力、人物ともに優秀であり、学校長が責任をもって推薦できる者とします。

- (1) 京都府内の高等学校若しくは中等教育学校（以下「高等学校等」という。）を令和3年3月に卒業見込みの者
- (2) 高等学校等を令和3年3月に卒業見込みの者で、本人又は保護者が令和2年4月1日以前から引き続き京都府内に住所を有する者
- (3) 本学において、相当の年齢に達し、高等学校等を令和3年3月に卒業見込みの者と同等以上の学力があり、(1)又は(2)の「京都府内」要件に照らして適当であると認めた者

- ① 本学卒業後、京都府立医科大学附属病院をはじめとする京都府内の医療機関等において、看護職者として保健・医療及び福祉に貢献しようとする強い意志を有する者
- ② 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上である者
- ③ 高等学校等において、数学及び理科に係る次の科目を履修した者又は出願時点において現に履修している者
 - ・数学：「数学Ⅱ」及び「数学B」
 - ・理科：「物理」、「化学」及び「生物」のうち1科目以上
- ④ 合格した際に入学を確約できる者

- (注) 1 (3)による場合は、令和2年9月18日（金）までに、本学との事前協議が必要です（事前に本学学生部学生課入試担当（075-251-5167）まで連絡のこと。）。
- 2 保護者とは、親権を行う者又は後見人若しくはこれに準ずる者として京都府立医科大学長が認める者とします（親権を行わない又は後見人でない祖父母や、おじ・おばは該当しない。）。

3 出願手続

(1) 受付期間

令和2年11月2日（月）から11月9日（月）まで（本学必着）

ただし、郵送で提出した場合で、期限後に到着した場合でも、11月7日（土）以前の消印のある書留速達郵便に限り受け付けます。

なお、直接持参により提出する場合、受付時間は土日祝を除く午前9時から午後4時までとします。

(2) 出願書類提出先

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路る梶井町465番地
京都府立医科大学学生部学生課入試担当
電 話 075-251-5167

(3) 提出書類

自校生徒を推薦しようとする学校長（以下、「推薦学校長」という。）は、次の書類を整え、受付期間内に郵送又は持参により提出してください。

なお、志願者本人が郵送又は持参しても差し支えありません。

提出書類	内 容
入学志願書	本学所定の用紙に必要事項を明記してください。 なお、入学志願書の指定位置に、 金融機関の領収印を受けた「振込金領収証明書（大学提出用）〔C票〕 を必ず貼り付けてください。
受験票及び 照 合 票	本学所定の用紙に必要事項を明記し、出願前3箇月以内に撮影した、縦4 cm、横3 cmの脱帽、正面、上半身、単身の写真をそれぞれの所定欄に貼り付けてください（裏面に氏名を記入すること）。
入学査料	17,000円 本学所定の入学査料振込依頼書を使用して金融機関（ゆうちょ銀行をのぞく。）で振り込んでください（現金、小切手等では一切受け付けない。）。その際、「振込金領収証明書（大学提出用）〔C票〕」に金融機関の領収印があることを確認し、入学志願書の裏面の指定位置に貼り付けてください。
志望理由書	入学を志願する者が本学所定の用紙に記入してください。
調 査 書	推薦学校長が文部科学省指定の様式により作成し、封筒に入れ厳封したもの。 なお、「 <u>2 出願資格及び推薦条件</u> 」③に掲げる科目について、出願時点において現に履修している場合には、その旨を備考欄に記載してください。 <u>また、コロナウイルス感染症の影響による高等学校等における臨時休業で、調査書の項目の中に記載できない部分がある場合、予め、本学学生部学生課入試担当（075-251-5167）まで連絡をお願いします。</u>
推 薦 書	本学指定の用紙を使用し、推薦学校長が作成し、封筒に入れ厳封したもの。
返信用封筒 (受験票返送用封筒)	本学所定の封筒で、表に志願者の住所、氏名及び郵便番号を明記し、簡易書留の定形郵便物料金の郵便切手（404円）を貼付してください。
あて名票	志願者の住所、氏名、郵便番号及び電話番号を記入してください。 合格通知の際に使用しますので、合格通知が最も早くかつ確実に志願者本人に送付できる場所を記入してください。
住 民 票	【「2 出願資格及び推薦条件」の(2)により出願する者のみ必要となります。】 ※「2 出願資格及び推薦条件」の(1)と(2)の両方に該当する者は不要です。 志願者本人又は保護者について、令和2年4月1日以前から引き続き京都府内に住所を有することを市町村長が証明した書類 ※役所の窓口で必ず「住民となった年月日の記載が必要」と伝えてください。 ※証明日が出願前3箇月以内のものを提出することが必要です。 ※保護者のみが要件に該当する場合で、且つ住民票で志願者本人との続柄が証明できない場合は、別途志願者本人の住民票等の提出が必要となりますので、本学学生部学生課入試担当（075-251-5167）まで問い合わせてください。

4 出願に関する留意事項

(1) 出願書類等について

- ① 提出書類の記載事項に記入漏れ等の不備がある場合は受理しません。
- ② 受理後において、書類記載事項の変更は認めません。
- ③ 書類に虚偽の記載をした場合は、入学許可後であっても入学を取り消すことがあります。
- ④ 住所を変更したときは、直ちに届け出てください。
- ⑤ 受理した書類及び入学考査料は、返還しません。

(2) 他の入学試験への出願等について

- ① 推薦学校長は、他の国公立大学の行う学校推薦型選抜に推薦した者を、本特別選抜（学校推薦型選抜）（以下「本学校推薦型選抜」という。）に推薦することはできません。
- ② 本学校推薦型選抜に合格し、入学手続を行った者は、国公立大学の前期日程試験及び後期日程試験並びに公立大学中期日程試験を受験してもその合格者とはなりません。
- ③ 本学校推薦型選抜に不合格であった者は、国公立大学の前期日程試験及び後期日程試験並びに公立大学中期日程試験に出願することができます。
なお、本学の前期日程試験に出願する場合は、本学校推薦型選抜とは別に出願する必要があります。

5 身体等に障害のある入学志望者との事前相談

本学に入学を志望する者のうち、身体等に障害のある入学志望者で、受験上又は修学上特別の配慮を必要とする者は、令和2年10月2日（金）までに本学学生部学生課入試担当（075-251-5167）まで問い合わせの上、文書で照会してください。

なお、上記期限以降に事故等により受験上又は修学上特別の配慮が必要となった者は、速やかに本学学生部学生課入試担当（075-251-5167）まで申し出てください。

6 入学者選抜方法

入学者の選抜は、小論文試験及び面接試験の結果、推薦学校長から提出された推薦書及び調査書並びに志望理由書を基に行います。

(1) 試験日時等

試験日	科目等	小論文試験		面接試験
令和2年11月28日（土）		[小論文①] 10:10～11:00 (配点 100点)	[小論文②] 11:40～12:30 (配点 100点)	13:45～

(注) 1 小論文試験では、課題に基づいて論述させることで、理解力、思考力及び表現力を評価します（英文による出題を含む。）。

2 面接試験では、看護職者となるにふさわしい資質、適性を評価します。

(2) 試験会場

京都市立医科大学広小路キャンパス内 医学部看護学学舎（入学試験場案内（6頁）のとおり。）

7 合格発表

令和2年12月4日(金) 午前9時

合格者については、本学河原町キャンパス掲示板に受験番号を公示するとともに、合格通知書、入学手続に必要な書類等を送付します（郵便事情により、合格発表当日に到着しない場合もある。）。

また、推薦学校長に推薦者の合否を通知します。

なお、本学ホームページ(<http://www.kpu-m.ac.jp>)にも、上記合格発表日以降に合格者受験番号を掲載しますが、ホームページでの合格者受験番号の情報提供は参考情報であることから、合否の確認は本学構内の掲示板又は合格者に送付する合格通知書で正式に確認してください。

また、電話による合否の問い合わせには一切応じません。

8 入学手続

(1) 入学手続日 令和2年12月17日(木)

(2) 入学手続の場所及び受付時間

ア 入学手続の場所 合格通知の際にお知らせします

イ 受付時間 午前9時～11時30分及び午後1時30分～4時

(3) 入学手続に必要なもの

合格者に対しては、合格通知の際に、併せて入学手続に必要な事項をお知らせしますが、入学手続日に最低限必要なものは、次のとおりです。

ア 入学料 282,000円（入学者本人が、令和2年4月1日以前から引き続き京都府内に住所を有する場合は、169,200円）

イ 誓書（本学所定の用紙）

ウ 本学校推薦型選抜受験票

エ 大学入学共通テスト受験票（出願している者のみ。）

オ 住民票（入学者本人が、令和2年4月1日以前から引き続き京都府内に住所を有する場合はみ提出すること。）

（注）① 入学料の納入方法は、合格通知の際にお知らせします。

② 納付された入学料は、返還しません。

③ 郵送による入学手続は受け付けません。

(4) 合格者の入学辞退は認めません。

(5) 本学へ入学手続を完了した者は、その後入学を取り消して、他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。

9 その他

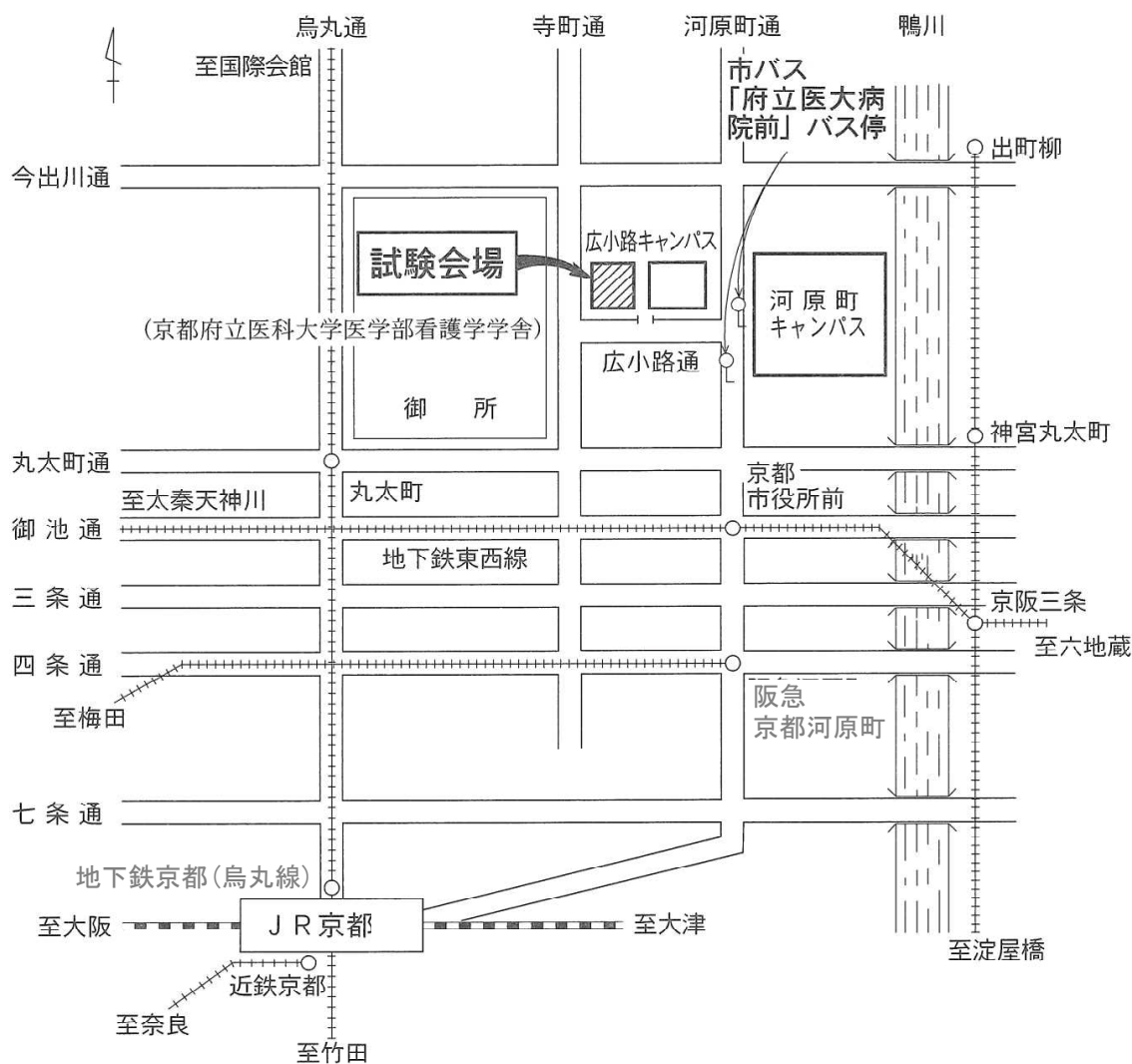
- (1) 試験場内の下見は許可しません。
- (2) 試験当日、合否電報等を扱っている者があっても、本学と何ら関係はありませんので、一切責任は負いません。
- (3) 不合格者については、口頭の申し出により入学試験成績の閲覧ができます。
希望する場合は本学校推薦型選抜受験票を持参の上、不合格者本人が直接来学してください。
 - ア 請求できる人 本人に限ります。
 - イ 閲覧内容 順位
 - ウ 閲覧期間及び時間 令和3年4月1日から4月30日まで（ただし、土、日、祝日は除く。）
午前9時～午後0時30分及び午後1時30分～5時
 - エ 閲覧場所 本学学生部学生課入試担当

<試験場>

京都府立医科大学広小路キャンパス内 医学部看護学学舎

京都市上京区清和院口寺町東入中御霊町410番地

入学試験場案内



— 交通案内 —

- ◆ JR「京都」駅から市バス4・17・205系統で約30分、「府立医大病院前」下車
- ◆ 阪急電鉄「京都河原町」駅から市バス3・4・17・205系統で約10分、「府立医大病院前」下車
- ◆ 京阪電鉄「神宮丸太町」駅から徒歩10分

(注) 試験場内の下見は許可しません。

京都府立医科大学医学部看護学科の概要

1 目的

本学医学部看護学科の淵源は、明治22(1889)年に開設された京都医学校附属産婆教習所まで遡ります。以降、附属看護専門学校、医療技術短期大学部などの変遷を経て、平成14(2002)年4月、医学部に看護学科が設置されました。これまでの出身者は10,000人を超え、京都府内の病院を中心に全国で看護の発展・充実に寄与しています。本学科は、医療の高度化・専門化をはじめ、少子高齢社会に対応できる看護職者として、人々の保健・医療・福祉の向上に貢献できる人材を育成することを目的としています。

2 学科の特色

看護学科では、心と技術と知識のバランスのとれた看護職者を育成するための教育を行います。教育にあたっては、1学年から教養教育・専門基礎科目に加えて看護の基本となる専門教育を行い、看護学の理論と実践が学年進行に応じて系統的に修得できるよう講義、演習、実習を展開しています。4学年後期には「看護学の統合と発展」の科目を開講し、より専門的で社会のニーズに対応した最新の看護学教育を目指しています。

3 入学定員、修業年限及び学位

入学定員	修業年限	学位
85人	4年	学士(看護学)

4 取得資格

看護師国家試験受験資格

保健師国家試験受験資格：地域看護学に関する授業科目を履修することにより取得可能です。ただし、履修者は選考により決定します(20名以内)。

助産師国家試験受験資格：助産学に関する授業科目を履修することにより取得可能です。ただし、履修者は選考により決定します(10名程度)。

受胎調節実地指導員申請資格：助産学に関する授業科目を履修することにより取得可能です。

養護教諭二種普通免許：保健師資格取得者で教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目を修得した者が申請できます。

5 修学費用

① 入学料 282,000円(入学者本人が、令和2年4月1日以前から引き続き京都府内に住所を有する場合は、169,200円)

入学許可を受ける日の前1年以内に罹災する等により、入学料の納付が困難と認められる場合には、入学料が減免又は徴収猶予されることがあります。

② 授業料 年額535,800円(前期(4月(新入生は5月)、後期(10月)に分納)

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合には授業料を減免されることがあります。

③ 教科書・実習衣等 約350,000円(4年間)

ただし、地域看護学及び助産学に関する授業科目選択者は別途費用が必要です。

④ 学生教育研究災害傷害保険料等 約5,400円(4年分)

学生が正課中、学校行事中及び課外活動中に不慮の事故によって被った災害及び傷害に対する保険並びに実習中における不慮の事故の賠償責任を補償する保険の保険料です。

(注)1 入学料、授業料及び学生教育研究災害傷害保険料等は改定される場合があります。

2 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。

3 本学は大学等における修学の支援に関する法律に基づく修学支援新制度の対象大学です。また、独自制度に基づく授業料等の減免措置も実施しています。

入学者選抜に関する問合せ先

〒602-8566

京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465番地

京都府立医科大学学生部学生課入試担当

電話番号 075-251-5167 (直通)

